

2025（令和 7）年度

法人本部事業報告

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人 歓びの園

◎理事会の開催状況

本年度は、4回の理事会を開催しました。開催状況は以下の通りです。

	開催日	出席者	
		理事	監事
法人監査	5月9日（金）	—	2名
第1回理事会	6月3日（火）	6名／6名	1名／2名
第2回理事会	6月24日（火）	5名／6名	2名／2名
第3回理事会	9月24日（水）	6名／6名	1名／2名
第4回理事会	3月16日（火）	6名／6名	2名／2名

<理事会議題>

◇ 第1回理事会

審議事項

第1号議案 令和6年度計算書類、事業報告及び付属明細書並びに財産目録の承認の件

第2号議案 評議員候補者推薦の件

第3号議案 評議員選任・解任委員会の招集の件

第4号議案 新役員(理事・監事)候補者の承認の件

第5号議案 定時評議委員会の招集の件

報告事項 理事長の職務執行状況の報告について

◇ 第2回理事会

審議事項

第1号議案 理事長の選定の件

第2号議案 評議員・選任、解任委員会委員の選定の件

◇ 第3回理事会

審議事項

第1号議案 グループホーム新築工事に関する選定基準の決定の件

・入札方法並びに理由

・業者選定並びに選定理由

・入札日決定

第2号議案 2025年度(令和7)年度みゆき広場サービス区分第一次補正予算(案)の件

第3号議案 臨時評議委員会の招集の件

報告事項 理事長の職務執行状況の報告について

◇ 第4回理事会

審議事項

第1号議案 2025（令和7）年度、一般会計収支補正予算(案)の件

第2号議案 2026（令和8）年度事業計画(案)、並びに一般会計収支予算(案)の件

第3号議案 役員等賠償責任保険契約の件

第4号議案 給与規程改定の件

第5号議案 小口現金取扱規程の件

第6号議案 地域生活支援拠点等の届出による特定相談支援事業運営規定改定の件

第7号議案 カスタマーハラスメント防止規程の件

第8号議案 評議委員会(臨時評議委員会)の招集の決定の件

報告事項 理事長の職務執行状況の報告について

◎評議員会の開催状況

本年度は、3回の評議員会を開催しました。開催状況は以下の通りです。

	開催日	出席者		
		評議員	理事	監事
第1回定時評議員会	6月24日（火）	7名／7名	2名	-
第2回評議員会	10月10日（金）	6名／7名	2名	-
第3回評議員会	3月31日（火）	6名／7名	2名	1名

<評議員会議題>

◇ 第1回定時評議員会

報告事項 令和6年度事業報告の件
理事長の職務執行状況の報告の件

審議事項

第1号議案 令和6年度の計算書類及び財産目録の承認の件

第2号議案 理事6名及び幹事2名の選任の件

◇ 第2回臨時評議員会

報告事項 理事長の職務執行状況の報告について

審議事項

第1号議案 2025（令和7）年度みゆき広場サービス区分第一次補正予算(案)の件

◇ 第3回臨時評議員会

報告事項 給与規程改定の件

小口現金取扱規程の件

地域生活支援拠点等の届出による特定相談支援事業運営規定改定の件

カスタマーハラスメント防止規程の件

審議事項

第1号議案 2025（令和7）年度一般会計収支補正予算(案)の件

第2号議案 2026（令和8）年度事業計画(案)、並びに一般会計収支予算(案)の件

◎評議員選任・解任委員会の開催状況

本年度は、1回の評議員選任・解任委員会を開催しました。開催状況は以下の通りです。

	開催日	出席者	
		委員	理事
第1回評議員選任・解任委員会	6月12日（金）	2名／3名	1名

<評議員選任・解任委員会議題>

◇ 第1回評議員選任・解任委員会

審議事項

第1号議案 評議員の選任の件

2025（令和 7）年度

生活介護事業所
みゆき広場
事業報告

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人 歓びの園

は じ め に

理事長 生藤章洋

初夏の候、皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当法人の運営に多大なるご理解と温かいご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより建設を進めてまいりました新しいグループホームが、本年4月24日をもちまして、無事に竣工いたしましたことをご報告申し上げます。

本施設の建設にあたりましては、故・松谷前理事長より譲り受けました病院跡地という、大変貴重な財産を活用させていただきました。生前、地域の福祉向上に情熱を注がれた故人の遺志を、こうして一つの形として未来へつなぐことができ、深い感謝とともに身の引き締まる思いでいっぱいです。

新たなグループホームでは、本年9月より、8名の入居者様と1名のショートステイの受け入れを開始する予定でございます。

私たちの目指す姿 利用者お一人おひとりが、住み慣れた地域の中で、尊厳を持って自分らしく、安心して暮らせる「温かい我が家」のような場所であること。安全で快適な住環境の中で、スタッフ一同が寄り添い、質の高いケアを提供できるよう、開所に向けた準備を万全に進めてまいります。

この新たな拠点が、地域の皆さまにとっても安心の砦となり、愛される施設となるよう、より一層の努力を重ねてまいる所存です。今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本施設の完成にあたりご尽力いただきました関係各位、そして地域の皆さまに心からの感謝を申し上げ、着工・完成のご挨拶とさせていただきます。

＜2025 年度みゆき広場利用状況＞

◇出欠状況(延べ人数)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2025 年 度	通所日（日）	23	21	23	24	18	22	24	20	22	20	20	23	260
	利用延人数 （人）	652	596	660	709	535	635	710	587	641	591	561	668	7545
	平均利用率(人)	28.3	28.3	28.6	29.5	29.7	28.8	29.5	29.3	29.1	29.5	28.0	29.0	29.1

*2025 年度：通所日 260 日， 利用延べ人数 7,545 人， 平均利用率 29.1 人

◇年代別

(人)

年代	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
女性	0	2	1	1	4	0	1	9
男性	1	7	2	7	7	0	0	24
合計	1	9	3	8	11	0	1	33

◇障害支援区分

(人)

区分	2	3	4	5	6	合計
女性	0	0	0	4	5	9
男性	0	0	1	6	17	24
合計	0	0	1	10	22	33

2026 年 3 月 31 日現在(実利用者)

【週間カリキュラム別状況】

《手作り》

- ・今年度の目標 それぞれが新しい技術の取得を目指し、製品の質の向上を目指す。順調に販売を続けている布巾は、引き続き丁寧な仕上げを目指し、使い心地の良い製品の作製を目指していく。季節に合った商品など新たな製品の開発にも力を入れていく。福山市博物館内のショップや彩プラザで販売する製品の売れ行きは好調の為、在庫が無くならないように納品を行って行く。また、新型コロナウイルスが5類に移行し、イベントなども増え手作り品の販売の機会が増えている。1月～10月開催の『土曜朝市』、11月の『町民文化祭』、12月の『障がい者週間販売』なども恒例イベントになっている。製品の在庫数や制作状況を調整しながら計画的に参加を検討・計画準備していく。感染症対策により納品・集金に行く利用者は基本1～2名とし、マスクが着用できる利用者の選出など感染状況に合わせて計画していく。
- ・実施場所 新館、食堂
- ・実施日と時間 月・火曜日／10：00～11：30・月・火・水曜日／13：00～14：30
- ・目的 制作する喜びを味わい、製品を販売して社会参加をする。
- ・内容 布製品の小物入れや、ビーズでブレスレットなどのアクセサリ製品等の製作、事業所内使用及び販売用の布巾の製作を行う。TLSF 等で請け負う仕事を行う。
- ・全体の評価 博物館・彩プラザの合計売上額は、¥32,993（博物館¥26,336、彩プラザ¥7,272、消費税▲¥615）となり過去最高となった。博物館職員さんからLINEで、在庫状況やイベント情報の情報交換が出来る様になった事もあり、納品時期等の工夫に繋がっている。一方で、他の外販機会は製品作成が追い付かず殆ど参加出来ていない。また、製品作りに携わる利用者が少なく、制作に時間が掛かり在庫を確保出来ていない事で販売機会ロスを起こしている可能性も有る。縫物をする利用者の大半が雑巾縫いをしているのが現状である。

《和紙作り》

- ・今年度の目標 それぞれが作業分担を行い1つの製品が完成するまでに多くの利用者が作業に関われるようにしていく。また、紙を触ることで精神の安定を図る。製品については加工数を少しずつのばし季節に応じた商品などを生産していく。製品の丁寧な作成に心がけ完成度の高いものが販売できるようにしていく。コロナ禍で地域イベント等が中止となっている中、ご家族への販売や外部団体（福山市博物館内のショップや彩プラザ）への委託販売のニーズに応えられる様に製品開発を行い、朝市などで、販売の経験も積んでいく。
- ・実施場所 作業場1
- ・実施日と時間 月・金曜日／10：00～11：30
- ・目的 牛乳パックを使った和紙製品作りを通して機能訓練、社会参加を図る。
- ・内容 牛乳パックを利用して和紙つくりと製品作りを行っていく。牛乳パックから製品（ポチ袋、一筆箋、牛乳パックの椅子等）を作る過程の中で1つでも多くの工程に参加してもらい製品が完成したことの達成感をもってもらう。紙の細かい繊維等にふれることで本人の持つ感覚を刺激する。また、朝市や外部販売の機会などで販売の経験も行っていく。
- ・全体の評価 利用者一人ひとりの能力に合わせた作業分担を徹底し、ラベル剥がしや紙ちぎりハサミ作業など、誰もが製作に関われる体制を整えた。紙に触れる作業は利用者の精神安定にも繋がり、丁寧な手仕事によって完成度の高い製品づくりが実現している。和紙の供給不足による生産減という課題はあったが、季節感を取り入れた製品開発や、好評な牛乳パック椅子の製作に注力した。コロナ禍で停滞していた地域イベントが回復傾向にある

中、福山市博物館や彩プラザでの委託販売に加え、朝市での実地販売を通じて利用者の経験値を高めている。今後も品質向上に努め、多様なニーズに応える製品展開と社会参加を促進していく方針である。

《音楽》

- ・今年度の目標 全員が一体となって活動を行える環境を作り、音楽を通して表現力を身につける。音を聴き、「他の人と音を合わせる」ことを意識する。自分なりの表現を見出し、楽しみ方を見つける。感染症予防に配慮した環境を作り、その中で音楽を楽しむ。火曜日の音楽では、ベースとなる音楽療法を続けながら、新たな曲や「今月の歌」など取り入れ、飽きないような時間を作る。楽器の準備と片付けをみんなで協力して行う。金曜日の音楽では、行事での発表の場を想定し、曲選び、曲の構成、衣装選び、練習などに主体的に取り組めるようになる。自分の役割を果たし、メンバーである自覚を持つ。
- ・実施場所 作業場1
- ・実施日と時間 火・金曜日／13：00～14：00
- ・目的 音楽と触れることで心身に刺激を与え、心身の活性化、情緒の回復や安定、リフレッシュを図る。楽器に触れる、発声をする、ダンスをする等いろいろな表現で音楽を楽しみ、身体機能の維持・改善につなげる。合奏・合唱・ダンス等、一つの曲をみんなで一緒に行うことで一体感・達成感を共有する。
- ・内容 曲に合わせて手や体を動かしリズムを体感する。リズムに合わせて、様々な楽器を鳴らす。音楽鑑賞・カラオケ等音楽を使ったレクリエーションも行っていく。みんなに披露するステージの内容について考え、練習をする。
- ・全体の評価 2025年度は、音楽を通した表現力の習得と一体感のある環境作りに注力した。感染症予防を徹底し、安全に音楽を楽しむ基盤を整えた上で、個々が「他者と音を合わせる」意識を高めることができた。火曜日の活動では、音楽療法に新曲や視覚的支援を取り入れ、意欲の持続とスムーズな集団行動を実現した。楽器の準備・片付けに協力して取り組み、全身でリズムを表現する姿が見られたことは大きな成果である。金曜日の活動では、みゆき広場30周年記念式典行事でのステージ発表を目標に据え、選曲や構成に主体的に関わった。半年間にわたる練習を経て、指揮に合わせた演奏やダンスを完遂したことは、個々の自信とメンバーとしての自覚を深める貴重な経験となった。総じて、他者との調和を意識しながら自分なりの表現を追求し、音楽を心から楽しむ環境を構築できた一年であった。

《ガーデニング》

- ・今年度の目標 各利用者様それぞれに、何らかの役割を持ってもらい、作業に関わることにより、自然と親しむ経験を増やしていく。そして、水やり等が必要な時期はジョロを使用して水やりをするなど、カリキュラムメンバーとしての役割を果たしていく。四季に応じた野菜の調理方法や、使い方の幅を広げていく。その他、季節を感じられる場所(農園、公園)などには、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で出かけていくなどして、気分転換を図っていく。外出時はマスク着用、車内では密を防いでの乗車の工夫、窓を開けての換気、アルコール消毒液の持参、人混みがある所には行かないなど徹底を図る。野菜の植え付けや収穫時期などカリキュラムで行う年間スケジュールを作成する。
- ・実施場所 作業場1、食堂、新館、みゆき広場の畑
- ・実施日と時間 月・水曜日／13：00～14：30・木曜日／10：00～11：30
- ・目的 土に触る事によって、楽しみを増やし気持ちを穏やかにしていく。また、野菜の栽培、収穫を通し、食の大切さを学んでいく。

- ・内 容 自分たちで栽培している野菜が成長していくのを観察し学ぶ機会を設けていき、時期を考えながら収穫し必要に応じて草取りなども行っていく。また、季節の美しい花、香りのよい草花を育てることで精神の安定をはかる。自らの手で直接土を触る。(落葉拾いをし、栄養のある土作りを行う) 道具(一輪車、耕運機、スコップ、ジョロ)などを用いて作業をすることで自然と親しむ。新しい野菜の栽培を行っていく。また、収穫した野菜で、漬物を作ったり、調理をする事で、食の大切さと喜びを経験する。
- ・全 体 の 評 価 野菜の種をポットに植えて水やりをやり、ある程度大きくなったものを畑に植える作業を行うことで利用者と共に野菜の成長をみとどけることができた。その他、野菜の苗も植える作業も行った、畑に肥料や石灰をまいて耕運機で耕すことも自分がやりたいと立候補し職員と共にいった。その野菜が成長して食べられる状態になった際に収穫を行った。冬場は、収穫した大根を使用して毎年恒例の漬物をつけて、職員に販売した。(ゆず大根、切り干し大根も作成) その他、職員の家で収穫した梅干をつけてこれまた職員に大好評であった。ガーデニングで使用する道具等も、近くのスーパーなどにコロナやインフルエンザなどの感染防止対策を行い外出した。(密を防いでの乗車配置、窓の解放、アルコール持参など)。生育不能であったエンドウ豆については、気温が低すぎたのが原因、その他生育不能ではなかったが玉ねぎが、うどん粉病に なるといったことがあった。ガーデニングで収穫した野菜を、お料理クラブで使用してさまざまな料理を提供することができた。その時は、どの野菜がガーデニングカリキュラムで作成したものなのかを、お料理クラブのメンバーに発表してもらうことでやる気にもつながった。その他、草取りの技術も(草取りの道具を使用し、手先を細かく動かす)といったものも上達してきた。

《創作》

- ・今年度の目標 新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながらの全体作品作り、個人作品作り。新たな素材を模索して、作品作りに取り入れる。既存技法の応用、新たな技法を使った作品作り。広島市ピースアートプログラムアート・ルネッサンスへの出展。ダイハツ広島販売株式会社様への絵画レンタル出展。
- ・実 施 場 所 作業場1、作業場2、新館
- ・実施日と時間 水曜日/10:00~11:30・火・金曜日/13:00~14:30
- ・目 的 作品作りを通じて、作る喜びや出来るまでの過程も楽しんでもらう。出来上がった時の達成感や充実感を感じてもらう。
- ・内 容 出展作品、応募作品、行事で使用する飾りや看板作り。見聞を広めるための美術鑑賞等。
- ・全 体 の 評 価 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、全体作品作りや個人作品作りに継続して取り組み、既存の技法を活かしつつ新たな素材や表現方法を模索することで、創作活動の幅を広げることができた。また、ダイハツアートレンタル事業での作品展示をはじめ、法人30周年記念式典では県立ふくやま産業交流会館において作品を展示し、さらに障害者週間には福山市図書館で作品展示を行うなど、地域や関係機関に向けて日頃の活動成果を発信する機会を得ることができた。これらの取り組みを通して、利用者一人ひとりが作品作りへの意欲を高め、自分らしい表現を形にする経験を積むとともに、外部への出展を通じて社会参加や自己肯定感の向上にもつながった。

《リサイクル》

- ・今年度の目標 感染症に注意して作業を行う。個別スペースを利用して蜜を避ける。手洗い、マスク、手袋、ビニールシート、アルコール消毒、換気などをして感染を防ぐ。回収や納品はマスク手洗い手袋が出来た人が作業を行い感染を防ぐ。新聞チラシ、雑紙、雑誌などの仕分け作業、段ボールのラ

ベル剥がしや、たたむ作業、古紙でメモ作り作業、シュレッダー作業また、施設内の清掃や草抜き作業などの環境美化等、利用者様全員が何らかの役割を持って作業に参加する様、作業内容を工夫する。回収先、納品先での挨拶等を大切にする。自然環境をきれいにする意識を持つ。限りある資源を大切にする意識を持つ。利用者様1人1人に合わせて作業を考えて行き、楽しく作業が出来る環境を職員が整備し支援する。

- ・実施場所 みゆき広場旧館前大屋根周辺・新館
- ・実施日と時間 月・水・金曜日／10:00～11:30
- ・目的 リサイクル物品を通じて地域社会につながっている意識づけを促す。リサイクル活動で限りある資源を大事にして自然環境にやさしい仕事をしていると意識づけを図る。
- ・内容 缶をアルミ缶とスチール缶に分別し、アルミ缶をつぶして業者に納品する。定期的に段ボール・古紙を業者に納品する。定期的に缶・古紙・段ボール等の回収に行く。地域の清掃活動をする。
- ・全体の評価 月曜リサイクルは牛乳パックを手やハサミで細かくちぎる作業をしている。また、館内清掃や草抜きや洗濯たたみやタンス整理などしている。行事前は看板や飾り作りをしている。水曜と金曜リサイクルはシュレッダー作業やシュレッダー用の紙を折り機械の大きさにハサミで切るさぎょうや段ボールのラベル剥がしや畳む作業や雑紙や雑誌の仕分け作業や新聞と広告の仕分け作業もしている。感染症対策ができる利用者様と一緒に回収に行っている。牛乳パックやシュレッダーした紙や段ボールや新聞チラシや雑誌やアルミ缶やスチール缶をリサイクル業者（かこ川商店）に納品している。回収先や納品先では挨拶を交わして作業をしている。適材適所、全員で作業をしている。感染症防止対策として石鹸での手洗い、アルコール消毒、個別スペースで蜜を避け、換気を徹底してきた。

<御協力団体名> ＊順不同敬称略

三上治療院・かやのみ保育園・日栄産資(株)駅家工場・山栄建設
久遠チョコレート福山店

《散歩》

- ・今年度の目標 歩行機能と体力の維持、増進、肥満軽減等を図る。みゆき広場舎屋内や、近所の一般道をウォーキングし、心身のリフレッシュと気分転換を図る。楽しみつつも、体力・筋力増進、四肢機能・心肺機能維持、肥満軽減等を促す。早歩きをし、心肺機能向上の為、軽く負荷をかけたり、上り勾配・下り勾配を歩き負荷をかけ、脚の筋力を付ける等歩行をする。散歩を通して生活習慣病を予防し、強い身体を作り、病気への抵抗力をつけ、健康に過ごす。
- ・実施場所 あんず公園、井原リフレッシュ公園、港町公園 みゆき広場近辺道路・みゆき広場屋内
- ・実施日と時間 火・木曜日／10:00～11:30 月・水・金曜日／13:00～14:30
- ・目的 歩行機能と体力の維持、増進、肥満軽減等をはかる。心身のリフレッシュと気分転換を図る。楽しみつつも、体力増進、機能維持、肥満軽減などを促す。脚の筋肉をつけるなど歩行の練習をする。散歩を通して生活習慣病を予防し、強い身体をつくり、病気に対する抵抗力をつけ、健康に過ごす。
- ・内容 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、他者との接触が想定される公園等の利用や、密閉・密集・密接になり易い車での移動は極力避け、屋内でできる運動や、事業所近辺でのウォーキング等に活動内容を見直す。みゆき広場周辺の道路や、近辺の車の往来の少ない農道等を利用者の状況に配慮しながらウォーキングを行う。雨天時や、暑さ寒さの厳しい気候時には、屋内で、サイクリングマシンやブルブルマシン等でのトレーニングや、腹筋やスクワット・踏み台昇降等の筋トレを行う。雨天の場合には、みゆき広場内でレクリエーションを行ったり、体を動かし体力増進やリフレッシュ

ユを図る。

- ・全 体 の 評 価 新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら活動を継続しており、以前のように公園などへ移動して運動する形態への回帰も検討したが実施には至らなかった。よって事業所周辺でのウォーキングや屋内での筋トレ、レクリエーションが中心となっているが、この流れが利用者に定着したことで、各自が活動内容を深く理解し、自身のペースで安心して取り組んでいる様子が見受けられた。職員側にとっても、限られた人員配置の中で「個々の利用者がどの程度動けるのか」「どのような促しが適切か」といった把握が進み、各曜日のプログラムが安定してきた。人員配置や感染症対策の都合で十分な見守りが難しい曜日には、屋内活動やドライブに切り替えるなど柔軟に対応し常に無事を最優先とした活動を心掛けてきた。さらに、不定期に話し合いの場を設けることで、利用者の歩行ペースや体調の変化を共有するほか、職員とのマッチングや出発時間の調整といった安全面での課題を検討し、より適切な対応策を講じる機会を継続的に確保することができた。

《リラクゼーション》

- ・今年度の目標 P Tと連携を取りながら、利用者に応じたメニューを行う。生活場面での必要な動きなど、本人や家族の希望もメニューに取り入れていく。訓練を重ねることで本人が抱える身体負担の軽減を目指すと共に身体機能の維持・向上を図っていく。また、個人のペースに合わせ、細かく評価をしていくことで本人の訓練に対する意欲の向上を図る。
- ・実 施 場 所 食堂
- ・実施日と時間 火・木・金曜日／10：00～11：30
- ・目 的 気持ちをリラックスできる時間を提供する。動作や姿勢について、不自然な姿勢や過剰な動きによる筋肉の緊張を緩め、生活しやすい身体作りをする。
- ・内 容 ストレッチ、マッサージ、足浴等、気持ちを開放できるように、ゆったりとした時間を設ける。機能維持・筋力維持・身体的負担軽減を目的とした機能訓練を行う。筋力維持・肥満軽減を目的とした筋トレを行う。生活場面で必要とされる身体の動きも訓練に取り入れ、個々それぞれに合ったメニューを組み、身体を動かしていく。また、自転車やストレッチポールやボールなどの道具やグッズも活用し、興味を持って楽しんで身体を動かせることも目指す。また、家での介護の場面においての方法についてもご家族に様子を伺いながら必要に応じて改善の提案を行っていく。その為、P Tの指導日の金曜日はご家族に開放し、ご家族の見学を受け入れていく。
- ・全 体 の 評 価 本年度も、利用者それぞれの身体状況の変化などをその都度確認し、服部P Tの指導を基に訓練の内容の見直しを重ねてきた。利用者担当職員からの体調面の報告等も踏まえ各利用者にとって必要とされる訓練をその都度検討してきた。また御家族からの『家で出来る様になってもらいたい動き』に対しても服部P Tとの相談の基、訓練のメニューに取り入れていくようにしており、御家族が期待される運動機能の維持・向上を目指すことが出来ている。訓練メニューも多様に設定できた。午前の活動時間の短縮が続いている。その中で出来る限りすべての参加利用者の訓練メニューが終えられるように効率よく訓練を組むように取り組んできた。安全面に留意して取り組んでいるが今年度はリラクゼーション活動中に大きな怪我などの事故は無かった。引続き毎週金曜日の服部P T指導日は家族の来所可能日としたが、今期は来所家族が無かった。

《箱庭》

- ・今年度の目標 やりたいことを実行する。好きなものに触れ、リラックスする。穏やかな

時間を過ごして、リフレッシュにつなげる。利用者がもつ表現力を引き出す。

- ・実施場所 相談室
- ・実施日と時間 月・水曜日／10：00～11：30
- ・目的 箱庭を楽しむ。箱庭療法を通じ、利用者の気持ちの安定を図る。感覚を刺激する。
- ・内容 みゆき広場の医務室を使用し、箱庭療法を行う。
- ・全体の評価 「箱庭をしたい」「次はいつ？」といった自発的な発言が多く聞かれた。誘うとスムーズに移動されるなど、活動への期待感が高い。棚をじっくりと観察し、気に入ったものを指差しや手伸ばしで選択。自分の「好き」を明確に伝える姿があった。砂に触れたり好きなものに囲まれたりすることで、全体的に穏やかで落ち着いた時間が流れていた。多くの笑顔が見られ、リフレッシュにつながった。砂箱の中に自分の世界を作る方、絵本や雑誌に没頭する方など、それぞれのスタイルで自由に自己を表現していた。医務室という落ち着いた環境設定が、利用者の安心感と集中力を高める要因となった。単なる「遊び」に留まらず、自分の意思で物を選び、配置するというプロセスが、利用者の自信や表現力を引き出す貴重な機会となった。

《生活》

- ・今年度の目標 生活全般に関する活動を行い、生活をして行くうえで必要な技術の習得を目指す。意欲的に活動に取り組み、協力して仕事を成し遂げる経験を積み、活動を通して仕事に対する喜びを感じる。地域に関わるような活動を目指す。感染症対策としてマスク、手袋、手洗い、アルコール消毒の徹底、外出時の車内の蜜、人込みの多い場所への立ち入りに十分注意しながら取り組んで行く。
- ・実施場所 みゆき広場敷地内、職員駐車場、食堂
- ・実施日と時間 水曜日／10：00～11：30
- ・目的 生活全般に関する活動を行い生活技術の習得を目指す。施設敷地内外で行える活動を通して、仕事に対する喜びを感じ、地域に関わるような活動を目指す。
- ・内容 施設車両の洗車・室内清掃・施設内窓拭き・床掃除・下駄箱掃除・草抜き（施設敷地内・職員駐車場）・洗濯物たたみ・エアコンフィルター掃除・加湿空気清浄機フィルター掃除・衣替え・施設周辺のゴミ拾い・納品・集金その他必要に応じて活動を行う（行事準備の手伝い、地域の方の家にチラシ配り）
- ・全体の評価 生活技術の習得を目指し、清掃や洗濯、衣替え等の作業を個々に合わせて分担したことで、協力して仕事を成し遂げる喜びを共有できた。屋外での草取りは個々の能力や季節に応じた配慮を行い、手作り品の納品や集金といった地域活動も人数を調整しながら継続したことで、社会との繋がりが育む機会となった。また、感染症対策や外出時の密集回避を徹底し、安全な環境下で活動を維持した。これら一連の取り組みは、生活技術の向上のみならず、地域社会への参画を通じた自己研鑽の場としても極めて意義深いものであった。

《ドライブクラブ》

- ・今年度の目標 車中では外の景色を楽しみながら落ち着いた雰囲気的空間作りをする。到着地でも楽しめるような場所設定をする。トイレや水分補給がスムーズに行えるように道順や到着地を計画する。安全運転に徹し、現地で降車した際でも十分な安全配慮をする。新型コロナ感染症対策として、社内での換気を行い、マスクの着用と出先（トイレ）等で車外に出た際、乗車時にアルコール消毒を徹底する。車内の蜜を避ける為、座席スペースを配慮し1台の乗車人数を減らすなど、感染状況に応じて外出時間の短縮や中止な

- ど活動内容を変更する事がある。
- ・実施場所 天神狭・竹ヶ端運動公園・三和道の駅・井原リフレッシュ公園・福山港・府中道の駅・港町公園・あんず公園・井原の案山子見学・山野農村公園など
 - ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
 - ・目的 外気浴を楽しむ。車窓からその季節それぞれの景色や風を感じ気持ちのリフレッシュを図る。
 - ・内容 車で近隣地域をドライブし、行った先で散策する。
 - ・全体の評価 令和7年度のドライブクラブの実施状況については、4月の竹ヶ端運動公園（桜鑑賞）を皮切りに、井原大江ばら公園や福山市立バラ公園での散策、さらには山野農村公園や井原かかしコンテスト会場への訪問など、季節に合わせた目的地を選定して実施した。朝市の開催や行事準備、感染症対策等の影響で実施を見送る月もあったが、常に参加利用者の意見を取り入れながら無理のない外出計画を心掛け、長年の継続的な話し合いを通じて、利用者自身が目的地を鮮明にイメージしながら意欲的に参加できる体制が整ってきている。今後はさらに、利用者が豊かな季節感を味わえるような行先の提案を行い、選択の幅を広げていく方針である。

《お料理クラブ》

- ・今年度の目標 興味を持って、楽しく活動に取り組む。レシピや写真などを使って作業の流れをみんなで共有し、「これから何をするのか」を工程ごとに確認し、積極的に取り組めるようになる。みんなで作業を分担し、協力して1つの料理を完成させる。器具や火の取り扱いに注意が払えるようになり、料理のスキルを向上させる。感染症対策を続けていき、マスクやフェイスガード等を活用し、爪の確認や手洗いなどを徹底する事で、衛生面への意識を持つ。
- ・実施場所 食堂
- ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
- ・目的 料理の楽しさを知る。調理し出来上がった時の達成感、満足感を得る。感覚を刺激する。形の変化を味わう。旬の食材を使用し季節を感じる。
- ・内容 土曜日の昼食の小鉢一品やデザート作りをする。次回作る料理を考える。みゆき広場のガーデニングで収穫した野菜や果物を出来るだけ取り入れ、季節を感じられるメニューを作る。
- ・全体の評価 料理を通じて「楽しさ」「達成感」「季節感」を分担・協力の中で味わうことを主眼に置き、年間を通じてみゆき広場での収穫物を積極的に献立に取り入れることで、土曜日の昼食に彩りを添える小鉢やデザート作りを展開した。全6回のうち4回（ネギ焼き、ピザ、ミニトマトベーコン巻、ちくわとピーマンの炒め）で収穫野菜を活用し、土に触れる経験を食卓へ繋げるという「旬を感じる」プロセスを概ね達成したといえる。具体的な取り組みにおいては、視覚的な工程提示により参加者が主体的に動ける環境を整えたことで、メニュー選定会議でも自発的な提案が見られるようになり、作業の分担を通じて個々の責任感と協力体制が構築されたほか、器具や火の取り扱いに関する技能や安全性も向上した。衛生面では、マスク着用や手洗いなどの基本的な対策は定着したものの、調理中の無意識な動作における意識の徹底には課題が残ったが、提供した各メニューは「おいしい」と好評であり、特に自身の要望が反映された調理経験は参加者の高い意欲と満足感に繋がった。今後は、蓄積された調理技術の習熟を図るとともに、手袋装着時の動作など、より具体的な衛生意識の向上に向けた声掛けと習慣化を継続していく方針である。

《スポーツクラブ》

- ・今年度の目標 新型コロナ感染症対策の徹底をしながらも、運動・スポーツ・ゲームの楽

- しさを味わう。スポーツ大会、球技大会の出場者は、楽しんで参加する中で、ルールを理解を深め、入賞を目標に取り組む。
- ・実施場所 作業場1・井原リフレッシュ公園・近所の公園・河佐峡など
 - ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
 - ・目的 健康維持増進とルールの理解を目的に、スポーツやゲームを通して楽しみながら無理なく体を動かす。
 - ・内容 年齢の幅や利用者それぞれの運動能力の違いを考慮しながら、利用者様のしたいことを取り入れて活動の内容を考えていく。ゲーム等のルールをできるだけ簡単に、わかりやすく工夫していく。活動の見通しがつきやすいように、同じ運動やゲーム、練習などを繰り返し行っていく。
 - ・全体の評価 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、ボウリング、ボッチャ、フライングディスクなどの運動やスポーツ活動に取り組み、利用者が好むクイズ番組のルールや点数表現を取り入れて、通常のルールを一部変更しながら実施したことで、利用者の興味や関心に沿った形で楽しさを味わうことができた。また、馴染みのある要素を加えることで参加への意欲が高まり、競技の流れや得点方法を理解しやすくなったほか、勝敗や得点を意識しながら活動することで、ルールを守ることや目標をもって取り組む姿勢にもつながった。これらの工夫により、利用者一人ひとりが無理なく楽しく参加でき、運動・スポーツ・ゲームを通じた達成感や交流の機会を広げることができた

【年間企画、参加行事】

- 2025. 4. 25 春のお楽しみ会（みゆき広場）
 - 6. 19 東部地区親善球技大会（びんご運動公園）
 - 7. 11 デイキャンプ（みゆき広場）
- 10. 9 秋のお楽しみ会（みゆき広場）
- 11. 9 東部地区親善スポーツ大会（竹ヶ端陸上競技場）
- 11. 15 社会福祉法人歓びの園みゆき広場 30 周年記念祝賀会
- 11. 22 みゆきフェスタ
- 12. 25 年末感謝祭（みゆき広場）
- 2026. 1. 9 新年会（みゆき広場）
 - 2. 3 節分（みゆき広場）
 - 3. 27 お花見行事（みゆき広場）

【健康管理】

日常生活に必要なバイタルチェック（体温・血圧・脈拍数）を毎日行っている。看護師は、利用者や職員のバイタルチェックについて必要と思われる適切な措置を講じている。また、協力医療機関の連絡調整や、健康保持のために必要な支援を行っている。

○2025 年度健康診断

- ・日 時： 2025 年 11 月 18 日（火）13:00 から
- ・場 所：みゆき場 本館 作業場1
- ・実施人数：利用者 男子：22 名 女性：8 名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：
 - ・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査）・視力・聴力・胸部・X線撮影・心電図検査・血液検査（肝機能・脂質・糖尿病検査）・尿検査
 - ※健康診断時、無料（公費）
 - ※インフルエンザ予防接種（希望者） 男子：20 名 女子：6 名

○2025 年度職員健康診断

- ・日 時：2025 年 11 月 17 日（月）から 12 月 16 日（火）まで
- ・場 所：（公財）中国労働衛生協会 福山北部健診センター
- ・実施人数：職員 男性：11 名 女性：14 名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：【生活習慣病予防検診】
生活習慣の調査 既往歴・業務歴の調査 自覚・他覚症状の調査・身長・体重・
腹囲 BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・検尿（尿糖・尿蛋白・尿潜血）・視
力・聴力胸部 X 線撮影・心電図検査・血液検査（肝機能検査・脂質検査・糖尿
病検査・貧血検査・腎機能・尿酸）・胃部レントゲン・便潜血反応検査・子宮
頸がん検診（偶数年齢の女性）・乳がん検診（偶数年齢の女性）
※インフルエンザ予防接種（希望者） 男性：8 名 女性：10 名

【お口の健康相談】

今年度も、お口の健康相談は実施しなかった。お口の健康相談を通じて訪問歯科につながっている利用者は現在も治療等を行っている状況である。日常的に歯磨きを実施しながら歯の状態を確認し、家族と連携を取りながら歯科受診につなげてきた。

【ブリージングトーク】

わが子とどう向き合ったらいいのかわからないといった、悩みや不安を抱える方（特別支援学校等に通われている保護者）を対象に月に 2 回みゆき広場旧館を開放し悩み相談・自宅での支援に関するアドバイス・発達障害に関する知識・体験談等の共有を行う

《2025 年度 ブリージングトーク》

企画案内 総案内数 21 回

開 催 4 回

参加総数 4 名

開催場所：みゆき広場 旧館

時 間：10:00 から 12:00

《その他》

ブリージングトーク参加者より自宅での困難事例に対し、支援法方法等に関する相談を受ける。

担当者会議出席：2 回

【各種会議の状況】

1) 職員会議

職員会議は原則第 1 土曜日の 15:20～17:20 の 2 時間で行っている。毎月の協議及び、周知すべきことを、職員会議において決めている。また、施設内研修、身体抑制等の適正化に関する話し合い、虐待防止委員会並びに BCP に関連する話し合い、職場環境改善に向けた話し合い等もこの時間でおこなっている。会議時間は、データ化した資料の事前確認を実施。質のある話し合い時間が確保されている。

2) ケア会議

毎日の連絡会議終了後、月に 2 回木曜日にケア会議を行っている。会議においては、利用者のモニタリングを行い、利用者との面談を行った結果も踏まえ個別支援の見直しを行っている。会議において個別支援を変更する必要がある場合は、利用者並びに家族の同意を書面で得た後、支援内容を変更している。支援計画の終了時には最終評価を行い、面談で再アセスメントを行い、ご本人のニーズにあった個別支援計画を作成している。資料のデータ化による事前確認と検討事項の周知が定着し、会議時間が大幅に短縮。AI の導入により、質の高いモニタリングが可能となり支援の質も向上している。

3) 連絡会議

毎日午後 5 時開催。翌日の予定などの申し送り事項を中心に周知する会議として位置づけを行っている。利用者の状態の把握等については、検討事項のみ時間をとって話し合いを行っているが、その他の事項については、確認事項として各自確認できるよう職員グループメールにより「様子報告」として確認できる状態にしている他、Google 等のソーシャ

ルネットワークを用いて、記録時間と会議時間の短縮を図りつつ職員全員へ情報共有を行っている

4) 給食会議

基本的には業務委託業者による加工済み食材を過熱して提供並びに、2024 年 4 月よりプチットメールダイゴ様の宅配弁当おかずのみの提供の 2 種類の選択肢から利用者に選択していただき提供している。汁、ご飯については自己調理を行っている。利用者のリクエストを取り入れるため、毎月第 3 水曜日の誕生日会メニューについては調理員と施設長と誕生月の利用者で決めており、みゆき広場で自己調理を行っている。また、毎月第 1 土曜日をリクエストメニューの日として位置づけ、全員で主菜等を決めている。利用者が選びやすいように、主菜の写真を作り投票で選んでもらうなど工夫をしている。また、リクエストメニューではない土曜日にはカレー曜日として月に 1 回程度カレーを食していたでいる。

5) 勉強会

毎月土曜通所日の 14:00 から 15:00 まで非常勤職員と正職員とで、支援や AI 導入等について勉強してもらっている。利用者支援内容を共有することで利用者自身が困らないようにしている。非常勤職員からの提案も聴くことができ、職員のスキルアップや、より良い支援に繋がっている。

6) 主任会議

現場の状況を見ながら月 1 回開催。施設長(サービス管理責任者兼務)・各グループ主任の計 4 名で会議を行う。会議内容は、職場環境改善・人材育成・新人教育等についての話し合い、次週に向けた動き等の確認に関する話し合いを中心に行っている。現場職員の状況、支援に関する振り返り等を毎週行う事で安定した職場環境と質の高い支援内容を目指すことが出来ている。

7) その他各種アンケートによる話し合い

2 ヶ月に 1 回業務振り返りシートによる個人によるセルフチェックを行っている。内容は、①倫理綱領・利用者支援について②勤務態度・リスクマネジメント・権利擁護についてと項目があり全 50 のチェックを行っている。回答結果を職員全員に確認してもらい正職員は職員会議にて非常勤職員は勉強会の際に回答結果を踏まえた振り返りを行っている。また、7 月・11 月に職場環境アンケートを実施。集計結果を全職員に確認してもらい、業務振り返りシートと同様職員会議並びに勉強会にて話し合いを行っている。

【防災訓練】

○第 1 回火災避難訓練(福山北消防署駅家分署合同訓練／みゆき広場) 令和 7 年 12 月 24 日(水) 10:00 より開催

○第 2 回火災避難訓練(福山北消防署御幸分団合同訓練／みゆき広場) 令和 8 年 3 月 7 日(土) 10:00 より開催

＊火災を想定した訓練を年 2 回行い、防災意識を身に付ける機会を得る。

○第 1 回訓練(津波避難訓練) 令和 7 年 1 月 21 日(水) 10:00 より開催

○第 2 回訓練(津波避難訓練/消防団合同) 令和 7 年 3 月 7 日(土) 10:00 より開催

＊津波発生を想定した訓練を年 2 回行っている。この訓練から様々な問題点を洗い出し、実際の洪水発生時のご利用者様の無事に備えるマニュアルを見直した。

【業務継続計画関連訓練】

○第 1 回業務継続計画(災害)訓練(卓上訓練／みゆき広場) 令和 7 年 7 月 5 日(土)

○第 2 回業務継続計画(災害)訓練(車両確認訓練／みゆき広場) 令和 7 年 12 月 20 日(土)

○第 1 回業務継続計画(感染症)訓練(卓上訓練／みゆき広場) 令和 7 年 7 月 5 日(土)

○第 2 回業務継続計画(感染症)訓練(卓上訓練／みゆき広場) 令和 7 年 12 月 20 日(土)

＊業務継続計画(災害・感染症)に関する訓練を年 2 回行い災害時の動き等について確認を行う

【職員研修、出張、視察等の状況】

1) 職員研修・各種大会等への参加等の状況

2025/04/18	第 1 回中国地区日中活動支援部会	岡山コンベンションセンター	
2025/04/18-19	第 54 回中国地区知的障害関係施設長会議	岡山コンベンションセンター	
2025/04/22	福山市社会福祉施設連絡協議会第 1 回研修会	福山すこやかセンター	
2025/05/20	社会福祉法人福山愛生会監査	希望の広場	
2025/05/20	令和 7 年度第 1 回広島県知的障害者福祉協会総会	広島ガーデンパレス	
2025/05/26	令和 7 年度第 1 回発達支援部会	福山すこやかセンター	
2025/05/27	第 1 回日中活動支援部会施設長会議	広島市南区役所	
2025/05/28	ケース会議	一れつ会 青葉	
2025/05/30	給食施設研修会	Zoom	
2025/06/13	令和 7 年度第 1 回日中活動支援部会地区代表者会議	ウェブ会議	
2025/06/14	事業所説明会	かななべ市民交流センター	
2025/06/24	広島県福祉避難所等の確保運営ガイドライン説明会	Zoom	
2025/06/27	令和 7 年度つながろう会	元町ホール	
2025/07/01-02	令和 7 年度サービス管理責任者基礎研修ファシリテーター	広島産業会館	
2025/07/07	感染症食中毒予防研修	web	
2025/07/09-10	令和 7 年度、サービス管理責任者基礎研修ファシリテーター	広島産業会館	
2025/07/16-17	第 64 回中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	愛媛県民文化会館	
2025/07/17	令和 7 年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	Web	
2025/07/18	ビジネスマナースキルアップ実践セミナー	東広島市民文化センター	
2025/07/29	令和 7 年度、障害施設における虐待防止研修	広島県社会福祉会館	
2025/07/29	給食施設研修会	Zoom	
2025/08/04	第 2 回発達支援部会	福山すこやかセンター	
2025/08/06、07、08	第 48 回てんかん基礎講座	web	
2025/08/19	指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	web	
2025/08/20	第 48 回てんかん基礎講座	Zoom	
2025/08/22	第 48 回てんかん基礎講座	Zoom	
2025/08/28	日中活動支援部会研修会	福山すこやかセンター	
2025/09/09	令和 7 年度第回福山府中圏域支援スタッフ部会研修会	静和会おおむらさき	
2025/09/10	日帰り旅行下見	世羅ワイナリー	
2025/09/12	福山平成大学意見交換会	福山ニューキャッスルホテル	
2025/09/16	社会福祉法人研修会	web	
2025/09/17	広島県知的障害者福祉協会福山府中圏域	Zoom	
2025/09/18	令和 7 年度第 13 回元気をはぐくむ新任職員基礎講座	東区地域福祉センター	
2025/10/02	令和 7 年度第 2 回日中活動支援部会施設長会議	広島市南区役所	
2025/10/07	令和 7 年度、管理職経営者のための苦情対応マネジメント研修	web	

2025/10/08	令和 7 年度第 2 回日中活動支援部会地区代表者会議	Google Meet	
2025/10/08	第 65 回、中国四国地区知的障害関係職員研究協議会広島大会第 2 回実行委員会	Zoom	
2025/10/17	トータルライフサポートふくやま研修会	福山すこやかセンター	
2025/10/20-21	広島県発達障害支援者研修	福山庁舎	
2025/10/21、31	相談支援従事者初任者研修講義部分	Zoom	
2025/10/25	福山福祉フェア	福山ビッグローズ	
2025/10/29	安全運転管理者講習	広島県民文化センターふくやま	
2025/11/5	令和 7 年度第 2 回福山府中圏域支援スタッフ部会研修会	創樹会あゆみ苑成人寮	
2025/11/10	発達障がいのある子の理解に向けて	東部市民センター	
2025/11/12	年末調整説明会	リーデンローズ	
2025/11/22	みゆきフェスタ 2025	御幸小学校	
2025/11/25	GH ファインバレー建設に関わる浴槽の見学	積水ホームテクノ	
2025/12/04-05	令和 7 年度日中活動支援部会全国大会	ANA クラウンプラザホテル新潟	
2025/12/12	福山、府中圏域エンカレッジセミナー	福山すこやかセンター	
2025/12/12	福祉施設事業所のプライバシー保護について	web	
2026/01/21	強度行動障害の状態の方への理解と支援	広島大学	
2026/01/25	第 38 回介護福祉士試験	広島サンプラザホール	
2026/01/29-30	令和 7 年度広島県サービス管理責任者実践研修ファシリテーター	広島産業会館	
2026/02/02	2025 年度第 4 回発達支援部会	福山すこやかセンター	
2026/02/04	日中活動支援部会施設長会議	広島県健康福祉センター	
2026/02/18	広島県知的障害者福祉協会福山府中圏域会議	Zoom	
2026/02/18	発達障害と情報アクセシビリティコミュニケーション	広島市東区区民文化センター	
2026/02/27	障がい福祉サービス事業者等研修会	web	
2026/03/05-06	令和 7 年度部会協議会	TOC 有明コンベンションホール	
2026/03/10	令和 7 年度第 2 回広島県知的障害者福祉協会総会	広島ガーデンパレス	
2026/03/13	つながろう会	元町ホール	
2026/03/16	第 2 回中国地区日中活動支援部会正・副部会長会議	西部市民センター	
2026/03/18	第 2 回日中活動支援部会研修会	西部市民センター	
2026/03/19	相談支援従事者研修オリエンテーション	Zoom	
2026/03/19	令和 7 年度第 4 回日中活動支援部会地区代表者会議	日本知的障害者福祉協会	
2026/03/27	トータルライフサポートふくやま総会	すこやかセンター	
2026/03/30	相談支援従事者研修 1 日目	Zoom	

【ボランティアの状況】

○2025 年度サマースクールボランティア体験（参加者 2 名：8 月 7 日）

【施設実習等の状況】

1) 実習生等来訪

福山平成大学 実習 1 名（2/16－2/27）

2) 旧館利用 団体（22 回）町内会 4 回・体協 17 回・その他団体 1 回

3) 理学療法 毎週金曜日 9：30～11：30（来所 47 回）

理学療法士がご利用者様の体の状態を確認し、機能訓練プログラムを職員と相談し決定、実際の様子を確認していただきながら指導をうけている。

【家族との懇談会】

○家族との懇談会 2 回開催（2025 年 10 月 22 日・2026 年 3 月 25 日）

○みゆき広場職員・家族懇談会

2025 年 7 月 10 日（木）利用者家族 10 名 職員 4 名

2025 年 7 月 23 日（水）利用者家族 10 名 職員 6 名

2025 年 7 月 31 日（木）利用者家族 10 名 職員 5 名

【地域の福祉ニーズ等を把握するための活動並びに地域の要支援者に対する資金や物資の貸し付け・提供】

○朝市

2025 年 4 月 19 日（土）来客：10 名

2025 年 5 月 17 日（土）来客：8 名

2025 年 7 月 5 日（土）来客：3 名

2025 年 8 月 2 日（土）来客：5 名

2025 年 9 月 20 日（土）来客：5 名

2025 年 10 月 18 日（土）来客 5 名

2026 年 1 月 17 日（土）来客 6 名

2026 年 3 月 21 日（土）来客 10 名

朝市は、2025 年 4 月から 2026 年 3 月まで継続的に開催され、来客数には月ごとの差が見られるものの、地域住民が気軽に立ち寄り、交流できる場として一定の役割を果たしていると評価できる。缶コーヒーやゆず、カボスなどの無料配布は、物資提供を通じた生活支援としての意味を持つだけでなく、来場のきっかけづくりにもつながっており、地域の福祉ニーズを把握するための自然な接点になっている。また、買い物だけでなく、ボッチャや釣りゲームなどの企画を取り入れたことで、高齢者や子どもを含む幅広い世代が楽しみながら参加できる機会となり、孤立防止や地域交流の促進にも寄与している。今後は、来客数が少ない月の要因を振り返り、開催周知や内容の工夫を重ねることで、より多くの要支援者や地域住民の参加につなげ、支援ニーズの把握と地域に根ざした福祉活動の充実させていきたい。

【講師派遣】

2025 年 4 月 28 日（月）社会福祉法人にこにこ福祉会全職員研修

『障がい特性の理解』 講師：秦

AM かなべ交流センター PM にこにこ福祉会法人本部

2025 年 5 月 22 日（木）社会福祉法人にこにこ福祉会全職員研修

『障がい特性の理解』 講師：秦

AM かなべ交流センター PM にこにこ福祉会法人本部

2025 年 6 月 10 日（月）神辺育成会 放課後デイサービス職員研修 講師：秦

2025 年 10 月 17 日（金）トータルライフサポートふくやま研修会 実践報告：秦

2026 年 1 月 13 日（月）社会福祉法人にこにこ福祉会全職員研修

事業所職員ミーティング（にこてらす）：講師：秦

2026 年 1 月 20 日（月）社会福祉法人にこにこ福祉会全職員研修

事業所職員ミーティング（にこにこ会）：講師：秦

2026 年 1 月 27 日（月）社会福祉法人にこにこ福祉会全職員研修

事業所職員ミーティング（ほいーる・りひと）：講師：秦

【2025 年度指定障害福祉サービス事業所等実地指導】

2025 年度指定障害福祉サービス事業所等実地指導はありませんでした。

2025（令和 7）年度

指定特定相談支援事業所
みゆき広場
事業報告

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人 歓びの園

2025（令和 7）年度
指定特定相談支援事業所みゆき広場事業報告

【職員体制】

- ・ 管理者 1 名（相談支援専門員兼務）
- ・ 相談支援員 2 名（常勤専従）（管理者兼務）

【基本相談】

- ・ 新規受け入れの事前準備のため、情報共有を行っている。

【計画相談】

新規契約（2 件）

サービス利用計画の作成（67 件）・サービス継続支援の作成（159 件）・モニタリング（174 件）

契約終了（2 件）

- ・ 高齢のため B 型退所に伴い、今後（介護保険）に備え包括（ケアマネ）に移行
- ・ 家族希望により、別の相談支援事業所へ移行

【定例会等】

2025/04/17	神辺ブロック会議	神辺支所	
2025/05/15	神辺ブロック会議	草笛学園	
2025/05/21	神辺の地域生活支援拠点を進める第 6 回	神辺育成会	
2025/05/23	令和 7 年度広島県相談支援従事者現任研修	E ラーニング	
2025/05/30	グループケア会議	利用者宅	
2025/05/30	社会福祉法人福山愛生会理事会	希望の広場	
2025/06/16	社会福祉法人福山愛生会第 2 回理事会	希望の広場	
2025/06/18	令和 7 年度広島県相談支援従事者現任研修 2 日目	Zoom	
2025/06/19	神辺ブロック会議	あかつき	
2025/06/20	トータルライフサポートふくやま監査, 理事会	トータルライフサポート ふくやま事務所	
2025/06/27	2025 年度一般社団法人トータルライフサ ポートふくやま総会	福山すこやかセンター	
2025/07/08	相談支援専門員現任研修インターバル 1	クローバー	
2025/07/17	神辺ブロック会議	あかつき	
2025/07/29	令和 7 年度指定障害福祉サービス事業者等 集団指導研修	web	
2025/08/21	神辺ブロック会議	あかつき	
2025/08/26	令和 7 年度広島県相談支援従事者現任研修 3 日目	Zoom	
2025/09/02	大日学園開園 60 周年記念式典	大日学園	
2025/09/03	職員施設内自主研修	DVD	
2025/09/06	魅力ある福祉介護の職場宣言広島認証法人 応援研修	Web	
2025/09/09	相談支援専門員現任研修インターバル 2	クローバー	
2025/09/17	神辺の地域生活支援拠点を進める会	神辺育成会	
2025/09/18	神辺ブロック会議	一れつ会	
2025/09/25	2025 年度第 1 回ブロック会議	新市支所	
2025/09/30	支援者支援会議	ローズコム	

2025/10/15	令和 7 年度障害者施設における虐待防止研修	Zoom	
2025/10/16	神辺ブロック会議	神辺支所	
2025/10/17	トータルライフサポートふくやま研修会	福山すこやかセンター	
2025/10/28	令和 7 年度広島県相談支援従事者現任研修 4 日目	広島国際会議場	
2025/11/06	2025 年度第 1 回支援者会議	かんなべ市民交流センター	
2025/11/10	一般社団法人トータルライフサポートふくやま理事会	トータルライフサポートふくやま	
2025/11/12	神辺の地域生活支援拠点を進める会	神辺育成会	
2025/11/20	神辺ブロック会議	草笛学園	
2025/11/25	GH ファインバレー建設に関わる浴槽の見学	積水ホームテクノ	
2025/12/10	福山市福祉を高める会連合会研修会	リーデンローズ	
2025/12/18	神辺ブロック会議	ほっぷ	
2025/12/24	ジョイジョイワークわおん開所記念ふれあいコンサート	ジョイジョイワークわおん	
2026/01/16	神辺ブロック会議	神辺支所	
2026/01/21	神辺の地域生活支援拠点を進める会	神辺育成会	
2026/01/31	林誠氏中国社会事業厚労省受賞祝賀会	ニューキャッスルホテル	
2026/02/19	神辺ブロック会議	一れつ会	
2026/02/22	相談支援の現状と今後の展望	かんなべ市民交流センター	
2026/02/27	障がい福祉サービス事業者等研修会	web	
2026/03/11	社会福祉法人福山愛生会理事会	希望の広場	
2026/03/12	神辺ブロック会議	神辺支所	
2026/03/16	就労選択支援の最前線と未来報告会	Zoom	
2026/03/18	神辺の地域生活支援拠点を進める会	神辺育成会	
2026/03/27	トータルライフサポートふくやま総会	すこやかセンター	

【施設内研修】（主催：みゆき広場災害対策委員会）

- 第 1 回業務継続計画〈災害〉訓練(卓上訓練／みゆき広場)令和 7 年 7 月 5 日(土)
- 第 2 回業務継続計画〈災害〉訓練(車両確認訓練／みゆき広場)令和 7 年 12 月 20 日(土)
- 第 1 回業務継続計画〈感染症〉訓練(卓上訓練／みゆき広場)令和 7 年 7 月 5 日(土)
- 第 2 回業務継続計画〈感染症〉訓練(卓上訓練／みゆき広場)令和 7 年 12 月 20 日(土)

【新型コロナウイルス対策】

- ・パーテーション・アルコール・体温計設置。検温・マスク着用の下、対応。
- ・訪問時は、玄関先や外で対応し、短時間での訪問を心掛けている。
- ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(職場編)e ラーニング研修(福山市主催)の受講終了証書を相談室室内に掲示。